

2026/5/27 水 開演 19:00  
(開場 18:30)

めぐろパーシモンホール  
大ホール

主催: Moon / イープラス  
共催: 公益財団法人目黒区芸術文化振興財団

MIURA  
KAZUMA  
QUINTETO  
CONTINENTAL  
TANGO &  
PIAZZOLLA

三浦一馬五重奏団  
《コンチネンタルタンゴ &  
ピアソラ》

三浦一馬 バンドネオン  
石田泰尚 ヴァイオリン  
高橋洋太 コントラバス  
大坪純平 ギター  
山田武彦 ピアノ

Program

ヤコブ・ゲーゼ: ジェラシー

ピアソラ: オブリヴィオン、リベルタンゴ 他

※全曲三浦一馬編曲



チケット好評発売中!

めぐろパーシモンホールチケットセンター  
<https://www.persimmon.or.jp/>  
03-5701-2904 (10:00-19:00)  
めぐろパーシモンホールチケットセンター窓口(地下1階ホール受付 10:00-19:00)

・イープラス <https://eplus.jp/kazuma-q/>

全席指定

プレミアム

SOLD OUT

A席

6,000円



※未就学児のご入場はご遠慮ください。

公演に関するお問い合わせ: イープラス: info-kazuma-q@eplus.co.jp 050-3185-6445

MOON

## 三浦一馬 | バンドネオン

Kazuma Miura, Bandoneon



10歳よりバンドネオンを始め、小松亮太に師事。2006年別府アルケリッチ音楽祭にてバンドネオン界の最高峰ネストル・マルコム・ニコと出会い、その後自作CDの売上で渡航費を捻出してアルゼンチンに渡り、現在に至るまで氏に師事。2008年国際ピアノ・コンクールで日本人初、史上最年少で準優勝。2014年度出光音楽賞を受賞。2017年自ら率いる室内オーケストラ「東京グランド・ソノリスツ」を結成。2018年には、CD「Libertango」のリリース記念を兼ねた全国11か所を回るキーンテートツアーを成功に導く。2021年NHK大河ドラマ「青天を衝け」の大河紀行音楽演奏を担当するなど若手実力派バンドネオン奏者として各方面から注目されている。

## 石田泰尚 | ヴァイオリン

Yasunao Ishida, Violin



神奈川県出身。国立音楽大学を首席で卒業、同時に矢部賞受賞。新星日本交響楽団コンサートマスターを経て、2001年より神奈川フィルハーモニー管弦楽団ソロ・コンサートマスターに就任。以来「神奈川フィルの顔」となり現在は首席ソロ・コンサートマスターとしてその重責を担っている。これまでに神奈川文化賞未来賞、横浜文化賞文化・芸術奨励賞を受賞。2014年自身がプロデュースした男性奏者のみの弦楽アンサンブル「石田組」を結成。NHKでも取り上げられその熱いステージの模様は大きな反響を呼んだ。2020年4月より京都市交響楽団特別客演コンサートマスターを兼任。

### アクセス

#### めぐろパーシモンホール

東京都目黒区八雲1-1-1

東急東横線「都立大学駅」より徒歩7分

※駐車場の台数が少ないため、公共交通機関をご利用ください。

熱狂のタンゴ！コンチネンタル・タンゴとピアソラ  
三浦一馬が牽引する五重奏団(キーンテート)による、ヨーロッパ生まれのコンチネンタル・タンゴとアルゼンチンタンゴのピアノをお届けします。タンゴ界の若きスター三浦一馬と、神奈川フィルのソロ・コンサートマスターを務めながらソリストとしても活躍する石田泰尚から現代音楽界を代表するアーティストたちとて編成され、全国を席巻する話題のキーンテート、タンゴ・ファンだけでなくありとあらゆる音楽愛好家を熱狂させるコンチネンタル・タンゴとピアソラ、切れ味するどいリスム、情熱と哀愁溢れるパシジョンに、丁々発止のアンサンブル！熱狂のタンゴ、お楽しみに！

# 三浦一馬五重奏団《コンチネンタルタンゴ&ピアソラ》

MIURA  
KAZUMA  
QUINTETO  
CONTINENTAL  
TANGO &  
PIAZZOLLA

三浦一馬(キーンテート)は、バンドネオン奏者兼作曲家のアーティスト(五重奏団)として探求したバンド編成。

## 高橋洋太 | コントラバス

Yota Takahashi, Contrabass



1982年青森市生まれ。青森山田高校卒業。桐朋学園大学、同研究科修了と同時に2006年、東京都交響楽団に入団。コントラバスを池松安、山本修、中田延亮、D・マクティア、E・ヴァイセンシュタイン、トリノヴィツキの各氏に師事。オーケストラ、室内楽を西田直文、加藤知子に師事。2005年、青森市民文化顕彰受賞。小澤征爾音楽塾オペラ・プロジェクトに参加。2007年、東京・青森にてテレビ・リサイトを開催し絶賛を博す。これまでにフィニス夏の音楽祭、サウ・ウ・キネン・オーケストラ、東京・春・音楽祭—東京のオペラの森に参加する。現在、東京都交響楽団コントラバス奏者として活動その他、桐朋学園大学特別招聘講師、オーケストラMAP'Sメンバー。ソリストとしても各地でリサイト、デュオの演奏会などを開催するなど、ソロ、室内楽と幅広く活躍している。

## 山田武彦 | ピアノ

Takehiko Yamada, Piano



東京藝術大学大学院作曲専攻修了。1993年フランス政府給費留学生としてパリ国立高等音楽院ピアノ・伴奏科に入学、同クラスの7種類の卒業公開試験を、審査員の満場一致により首席で一等賞(ブルミ・プリ)を得て卒業。フランスの演奏団体である2e2m、L'itineraire、Triton2等でリソリストとして演奏し、現代音楽の紹介を務める。帰国後はピアニストとして数多くの演奏者と共演、的確でおらかなアンサンブル、色彩豊かな音色などが好評を博し、コンサート、録音、放送等の際のソリストのパートナーとして厚い信頼を得る。2017年より浅草オペラ100周年記念企画「あま夢の街浅草」にて音楽監督を務め、全曲の作・編曲を担当、浅草「東洋館」他に上演を行う。

## 大坪純平 | ギター

Junpei Ohtsubo, Guitar



エリザベト音楽大学卒業。これまでにギターを長野文憲、徳武正和、佐藤紀雄の各氏に師事。第34回日本ギターコンクール最高位のほか、数々のコンクールにて上位入賞。新しい音楽を軸にクラシックギターからエレキギター、自作曲など様々なフィールドでの活動を行う「変格自在」のギタリスト。新作初演や委嘱作品も多数。2020年、299MUSICレーベルより自身で数多く初演してきた作曲家久留智之のギター作品集「ORGANIC MOTIONS—久留智之のギター作品集—」(NIKU-9027)をリリース。アポバン道ギターフェスティバルアートディレクター。